

人権課題	① 女性	② 子ども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 同和問題	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ HIV感染者・ハンセン病元患者等	⑨ 刑を終えて出所した方			⑩ 犯罪被害者等		⑪ インターネットによる人権侵害
	⑫ 北朝鮮当局による拉致問題等	⑬ その他（性の多様性と人権・性的マイノリティの人権など）			⑭ 人権教育一般		

※人権課題の分類は、平成14年3月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」によります。

ホームページ掲載情報

地域	人権課題														氏名・名称	活動内容（表記は、登録者・団体の登録票による）	ホームページ アドレス
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭			
東信													○		ナナ クリスティーン サンライズ	Tik Tok動画クリエイター SBCラジオパーソナリティー 飲食店経営	
南信													○		寺沢秀文 （満蒙開拓平和記念館館長）	1. 1990年代より中国帰国者の永住帰国支援活動等に参加。 2. 日中友好協会会員として日中友好活動に参加すると共に満蒙開拓の史実の継承活動等にも従事。 3. 2013年開館の「満蒙開拓平和記念館」の建設に当初より関わり（現在館長）、県内外等で満蒙開拓についての講演等行う。 4. 「中国残留孤児未判明肉親調査員」等として現在も活動。	満蒙開拓平和記念館 https://www.manmoukinenkan.com
南信													○		坂井 真琴 （NPO法人子ども・若者サポート はみんぐ）	性の多様性と人権（性的マイノリティの人権含む）に関する講演、研修（小学生、中学生、高校生、大学生、PTA、教員、地域住民向け等） 性的マイノリティご本人や相談対応者の悩みに関する相談 多様な性に関する執筆活動（「長野の子ども白書」寄稿等） りんごっ子保健室キャラバン隊 （「性の学びを広げるプロジェクト」の一環として、性の多様性に関する授業案の作成・検討、授業の実施等）	
南信													○		伊藤 ひより	長野県出身 シンガーソングライターとして活動しながら、歌と語りのL G B T Q人権講演会を開催している。 差別しない、理解してほしいではなく様々な選択肢があることを大切に伝えている。 また4月にミスインターナショナルクイーンジャパン2025にセミファイナリストとして長野県初の出場を果たした。	https://hiyong55.com

人権課題	① 女性	② 子ども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 同和問題	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ HIV感染者・ハンセン病元患者等	⑨ 刑を終えて出所した方			⑩ 犯罪被害者等		⑪ インターネットによる人権侵害
	⑫ 北朝鮮当局による拉致問題等		⑬ その他（性の多様性と人権・性的マイノリティの人権など）		⑭ 人権教育一般		

※人権課題の分類は、平成14年3月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画」によります。

ホームページ掲載情報																	
地域	人権課題														氏名・名称	活動内容（表記は、登録者・団体の登録票による）	ホームページ アドレス
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭			
中信													○		佐々木 一生	人権教育・啓発全般についての講演・講義。松本市内の中学校や近隣の大学などでも講演を行う。	
中信	○	○	○				○						○		降旗 幸子	青少年支援活動50年は私の誇りです。現在はマリンバ演奏集団「マリンバマミーズ」を主宰。アンサンブル演奏と共に、音楽療法と脳活レクリエーション等、心の健康活動を行っている。	
中信													○		長岡 春奈	性同一性障がいに対する理解を深める講演活動、研修、勉強会を実施 性同一性障がいの当事者ご家族からの相談窓口 性同一性障がいの理解を深めようとされている方々（支援団体、教育関係者、人権教育関係者等）との意見交換、サポート 性同一性障がいの当事者（主に小中学生）を支援するための活動、教材作成検討	
中信		○	○	○	○			○					○		横山裕美	絵本に込められた作者の思いを、読み聞かせを通して人権（命）の大切さを伝える。	
県外													○		深美 隆司	人間関係づくりの授業を全国に広めていくために、「あいあいネットワークofHRS」を設立し、出張ファシリテーションや授業づくりのためのコーディネーションに取り組んでいる。	http://www.aiainet-hrs.jp/
県外		○											○	○	登天ポール（人権教育エンターティナー）	『いじめが社会問題となった2006年10月から「もっとハッピーで行こう」といじめ撲滅をパフォーマンスで訴え続けている。 2007年には212日にわたって、いじめ撲滅全国行脚を敢行。講演会ではまるで一人ミュージカルを見るような演出に工夫を凝らし、全国行脚の体験から、なぜいじめはいけないのか、なぜ命は大切なのかを歌・踊り・映像を交え、エンターテイメント性豊かに訴える。「考えること」よりも「感じること」を大切にしたい人権コンサートです。 県内実績は、白馬村立白馬中学校、麻績村筑北村学校組合立筑北中学校、塩尻市立丘中学校、下條村立下條中学校、千曲市立更埴西中学校、伊那市立西箕輪中学校、伊那市立西箕輪小学校、小諸市立小諸東中学校で講演。 （2022年1月現在、小学校 172校 中学校 211校 生涯学習71施設、計454講演） 経歴 2012年9月 日本青年会議所「人間力大賞」特別賞受賞 2012年12月 NHK「おはよう日本」にて特集放送 2013年10月 内閣府青年社会活動コアリーダー育成プログラム英国派遣』2017年～現在 大阪府豊中市こども未来部「出前講座」講師3人の一人として選出	http://toutenpaul.com/
県外	○	○		○			○	○	○	○			○		NPO法人バブリング	『じぶんごとにする、を仕掛ける』というMISSIONを掲げ、社会が抱える課題を自分事に引き寄せられるような活動をしている。	http://npobr.net